

## 議題(2)イ 令和7年度の状況について

## 1 現年度分調定・収納状況

被保険者数は減少していますが、1人当たり保険税調定額は上昇し、調定額は11,683万円余、収納額は6,617万円余増となっています。収納率は12月末時点で67.06%、前年同月比で0.47ポイント下落しています。

いずれも12月末時点

	調定額	被保険者数	1人当たり	収納額	収納率
R6	2,584,169,712円	23,597人	109,512円	1,745,078,209円	67.53%
R7	2,701,007,200円	22,448人	120,322円	1,811,253,377円	67.06%
前年比	116,837,488円	△1,149人	10,810円	66,175,168円	△0.47%

未納者への収納対策は、収税課と連携し行っており、保険医療課における取組といたしましては、口座振替登録の勧奨や未納期が一定以上ある世帯への納付勧奨、納税相談の案内などを行い、8月24日と1月25日に休日納税相談を実施しました。

## 2 特定健診の状況

特定健診は、例年どおり6月1日から2月14日までの期間で実施しています。令和7年度の特定健診の受診率は、全体で22.7%と、前年度から1.9ポイント下がりました。

特定健診の実施状況（市内53医療機関にて実施）

	請求件数 (12月末まで)	6/1当初 受診券発行数	受診率
R6	4,546件	18,459件	24.6%
R7	3,947件	17,379件	22.7%
前年比	△599件	△1,080件	△1.9%

未受診者への受診勧奨は、8月28日に昨年度未受診者10,045人に、11月28日に今年度未受診者9,832人に対して、過去の健診受診歴等を確認し全4種類の異なる文面の大判はがきで勧奨しました。